

学士課程1年目(類)における学修

【100番台科目とは・・・】

全学共通の科目が配置される100番台の授業科目を履修します。

100番台の授業科目は、導入・基礎科目として位置付け、東工大生として必要な知識とマインドを身に付けることを目的としています。

【何を学ぶの？】

100番台には、必修科目又は選択必修科目として以下を設けます。(計23単位)

数学4単位、物理学4単位、化学4単位、生命科学2単位、文系教養5単位、英語4単位

例えば、必修となる数学、物理学、化学、生命科学の内容・レベルについては、東工大生として必要な理工系基礎を確実に身に付けさせ、かつ、200番台以降の専門科目の基礎となるものになります。

(参考)いわゆる理工系の基礎にあたる科目の基本的な内容は全学共通にするとともに、英語で学修したいという学生のニーズに応えるため、その必修科目(数学、物理学、化学、生命科学)については英語でも実施します。

リベラルアーツ研究教育院が開講する文系教養科目は、講義聴講とグループワークを交えた「東工大立志プロジェクト」をはじめ、人文学分野、社会科学分野、融合分野の各分野からそれぞれ科目を履修します。学生は300番台の「教養卒論」(必修)を履修することを意識し、100番台科目を選択します。

学生が目的意識や学修意欲を持てるよう、各授業科目において工夫を凝らします。特に、新たに科学・技術の面白さをレクチャーシアターで体感できる「科学・技術の最前線」、ハンズオン教育を主とする「科学・技術の創造プロセス」を開講します。

類専門科目は該当する類内の系の学修分野を学べる網羅的な内容となっており、学生は所属したい系を選択するための情報も得つつ履修することができます。

【具体的な科目は・・・】

次頁をご覧ください。

なお、次頁の資料は、どのような科目が開講される予定かをイメージできるようにするために、概要を明示したものです。実際の開講時期や時間割、科目内容については、その年度の時間割表やシラバスを確認いただきます。(平成28年度時間割表やシラバスは、平成28年3月までに掲載します。)

全学生向けカリキュラム概要

白抜き: 必修・選択必修

学士課程1年目100番台

	第一Q	第二Q	第三Q	第四Q
数学	線形代数学第一・演習 or 微積	微分積分学第一・演習 or 線形	線形代数学第二 or 微積 線形代数学演習第二 or 微積	微分積分学第二 or 線形 微分積分学演習第二 or 線形
物理学	力学基礎1 物理学演習第一 物理学実験第一	力学基礎2	電磁気学基礎1 物理学演習第二 物理学実験第二	電磁気学基礎2
化学	無機化学基礎 or 有機 化学実験第一	有機化学基礎 or 無機	量子化学基礎 or 化熱力 化学実験第二	化学熱力学基礎 or 量子
生命科学	生命科学基礎第一1 生命科学基礎第一2		生命科学基礎第二1 生命科学基礎第二2 生命科学基礎実験	
宇宙地球科学	宇宙地球科学A 宇宙地球科学基礎ラボ(地球物理) 宇宙地球科学基礎ラボ(地球物質)		宇宙地球科学B 宇宙地球科学基礎ラボ(天文学)	
図学	図学・図形デザイン第一 図学製図		図学・図形科学1 図学・図形デザイン第二	図学・図形科学2
情報環境創造	情報リテラシ第一 環境安全論 科学・技術の最前線 各類専門科目1	情報リテラシ第二 環境安全論(再掲) 科学・技術の創造プロセス(各類) 各類専門科目2	コンピュータサイエンス第一 理工系の基礎学修 各類専門科目3	コンピュータサイエンス第二 各類専門科目4

理工系の基礎学修

文系教養	東工大立志プロジェクト	人文 or 社会科学 or 融合	人文 or 社会科学 or 融合	人文 or 社会科学 or 融合
	リベラルアーツ学修	哲学、芸術、文化人類学、文学、歴史学、宗教学、コミュニケーション論、外国語への招待、法学(憲法)、法学(民事法)、政治学、国際関係論、心理学、教育学、社会学、現代社会論、経済学、現代ジャーナリズム、統計学、科学史、技術史、科学技術社会論・科学技術政策、科学技術倫理、科学哲学、社会モデリング、意思決定論、言語学		
英語	英語第一	英語第二	英語第三	英語第四
	【Qごと】英語スピーキング演習、英語プレゼンテーション、TOEFL対策セミナー(LS)、TOEFL対策セミナー(RW)、TOEIC対策セミナー			
ウェルネス	健康科学概論	健康科学概論(再掲)	健康科学演習	健康科学演習(再掲)
	【Qごと】ウェルネス実習			
他	【Qごと】日本語・日本文化科目、教職科目、他			

【参考】200番台以降カリキュラム

≪200番台≫ “文系教養科目各種”、“英語第五”、“英語第六”、“英語第七”、“英語第八”、“第二外国語(独・仏・露・中)”、“ウェルネス”、等
≪300番台≫ “教養卒論”、“文系教養科目各種”、“英語第九”、“(第二外国語(韓・伊))”、“ウェルネス”、等
≪400番台≫ “文系教養科目各種”、“キャリア科目”、“英語”、“第二外国語”、等
≪500番台≫ “文系教養科目各種”、“キャリア科目” 等
≪600番台≫ “文系教養科目各種”、“キャリア科目” 等